

介護

2014.8

VOL.29

4月 1日(火)

平成26年度 辞令授与式

新人職員の抱負

6月15日(日)

青山里会創設40年(永年勤続表彰)記念式典

祝 川村陽一理事長 瑞宝双光章授受
(保健衛生功勞)

6月28日(土)

名古屋市に青山里会の介護施設が誕生

びわじま介護センター

7月1日にオープン

7月12日(土)

コミュニケーション広場 サマーセミナー

(未来の医療・福祉とは)

発行 社会福祉法人 **青山里会**

四日市市山田町5500-1

☎059-328-2177

<http://www.normari.jp>

びわじま介護センターの竣工式が開かれました。

「だれでも、どこでも、いつでも便利な介護サービス」



これから「びわじま」の
介護・地域福祉事業を
になっていく職員達です



理事長川村陽一の開設挨拶



青山里会は、年齢や障害の有る、無しに関わりなく、すべての人が平等に、豊かに、安心して暮らすのがあたりまえで、普通のことであるという思想、ノーマリゼーションを理念として、福祉事業の充実に努めています。



平成26年度 新入職員の紹介



平成26年4月1日、新入職員47名に辞令授与が行われました。フレッシュな力が新たに加わり、これからも一層ご利用者、ご家族、地域住民の皆様方のお役にたてるよう、全力で取り組んで参ります。

新人職員の方に抱負を語っていただきました



竹森 糸織

ケアワーカー

私は、この春学校を卒業し、「びわじま介護センター」でケアワーカーとして働かせて頂くことになりました。当施設は新規オープンで、様々な機能を持った複合型施設です。実習でも出会うことのなかった施設で働くことに不安もありますが、学校で得た知識、技術に磨きをかけられるよう、一生懸命頑張ります。また、「利用者本位」を大切に、びわじまで働く方と新しい歴史を作りたいです。



谷 知美

ソーシャルワーカー

私は、地域の皆さんに顔を覚えて頂けるような、そして気軽に相談を持ちかけて頂けるようなソーシャルワーカーになりたいと考えています。そのためにも、まずは日々の業務に全力で取り組み、経験を積み、知識や技術を磨いていきたいと思ひます。まだまだ未熟な身ではありますが、先輩ソーシャルワーカーの方をはじめ、先輩職員の皆さんにご指導頂きながらも、日々勉強し、成長できるよう精進して参りますので、よろしくお願いいたします。



河合 慶

理学療法士

今年、理学療法士として青山里会に入職致しました。理学療法士としては一年目となりますが、前職で培った接客技術や学校で学習したことを仕事に活かしたくて、期待に胸を膨らませております。今日の社会福祉法人の中で利用者様の生活の向上、社会参加の拡大のために理学療法士が求められている役割は非常に高いと感じております。その利用者様や地域の皆様のために日々精進を怠らず成長していきたいと感じております。



渡邊 未来

管理栄養士

私は、利用者様に食べると幸せを感じ、毎日楽しみにしていただけるような食事を提供したいです。新人ならではの新しいアイデアを活かした食事を提供できるよう、精一杯がんばります。そのためには、厨房での業務を理解し、しっかりとこなせるようになりたいと思ひます。また、他職種の方ともしっかりとコミュニケーションの取れる管理栄養士になりたいです。至らない点もございすが、ご指導の程よろしくお願いいたします。



川村理事長 (左写真)・西元常務理事 (右写真) より、青山里会で働く上で知っておくべき、技術・知識・理念の説明がありました。

職 種	● 社会福祉士 (ソーシャルワーカー)	1名	● ケアワーカー	32名	● 事務	4名
	● 理学療法士	2名	● 栄養管理士	1名	● 作業員	1名
	● 作業療法士	1名	● 看護師	2名	● 調理員	3名



大賀 杏茄

事務員

私は、事務員として4月に入社しました。研修で、利用者さんに関わる機会があり、そうした中で、普段から利用者さんと自分から関わることを意識して働きたいという目標ができました。また、笑顔でいるというのも、ひとつの目標です。利用者さんの笑顔を見た時、私も笑顔になれました。笑顔でいれば、少しは周りの人を笑顔にすることができると思うからです。この2つの目標を心がけて、自分らしく頑張っていきたいです。



市川 由依

ケアワーカー

4月からケアワーカーとしてお世話になります、市川です。初めての社会人生活、慣れない事も多々ありますが、同僚と共に日々、色々なことを覚え、学んでいます。お仕事が始まり期待に胸を膨らませながらも不安に思う部分もあります。ですが、不安を抱えたままだと利用者さんと良い関係がつかっていけないと思っています。なので、分からないことはしっかり教えていただき、コミュニケーションも大事にし、これから先、一生懸命頑張ります。



藤田 絢子

ケアワーカー

私は社会人として働くこと、ケアワーカーとして働くことも初めてのなのでとても不安な気持ちでいっぱいです。知識不足な私にとって一日一日が勉強なので、今を大切に頑張っていきたいと考えています。責任感をもって行動すること、より良いコミュニケーションを取ることを心がけていきたいです。自分に出来ることは一生懸命取り組みたいと思います。経験を積み、資格を取得するということが目標にしています。



佐々木 彩香

調理員

私は調理員として、利用者様がおいしいと感じる料理を作りたいです。また、一日の中で食事の時間が一番楽しみだと感じてもらえるような工夫をしていきたいです。私は、家庭で作る料理とは違い、大量調理では、チームワークが大切だと考えています。普段から先輩職員方とコミュニケーションを取り、より良いコミュニケーションを築きあげていきたいと思っています。至らない点もございますが、ご指導の程よろしくお願い致します。

創設40年永年勤続表彰記念式典

青山里会創設40年記念式典及び祝賀会が、四日市都ホテルにて6月15日に行われました。総勢50名の職員が、永年勤続表彰を受ける事になりました。

三十年永年勤続表彰者



玉田美枝子さん

玉田まり子さん



30年永年勤続の表彰をされる玉田美枝子さん



- 30年永年勤続表彰 2名
- 20年永年勤続表彰 11名
- 10年永年勤続表彰 37名



二十年永年勤続表彰者



十年永年勤続表彰者



十年永年勤続表彰者

川村陽一理事長 瑞宝双光章授受

川村陽一理事長
が瑞宝双光章（保健
衛生功労）を授受され
たことに対し、これまで
のエピソードや、当時の
思い出、スタッフへの
感謝の意を語られま
した。



瑞宝双光章

日本の勲章の一つで、瑞宝章6つのなかで5番目に位置する。公共的な職務の複雑度、困難度、責任の程度などを評価し、職務をはたし成績をあげた人に対して、6番目の瑞宝単光章以上を授与するとなっている。伝達は所管大臣が行うが、総務省および厚生労働省関係は都道府県知事が行う。



会場 スナップ



名古屋市に青山里会の介護施設が誕生 びわじま介護センター 7月1日にオープン



びわじま介護センター
特別養護老人ホーム
ショートステイ

びわじま介護センター
3F サービス付き高齢者向け住宅
2F 小規模多機能型居宅介護



開所式

常務理事より施設機能の紹介と概要説明

名古屋市西区枇杷島2丁目1932番
名鉄名古屋本線「東枇杷島」駅から徒歩約3分



スタッフ

施設の概要

施設名	びわじま介護センター	
経営主体	社会福祉法人 青山里会	
事業内容	地域密着型介護老人福祉施設	29名
	短期入所生活介護	9名
	小規模多機能型居宅介護	25名(登録)
	サービス付き高齢者住宅	9名
建 物	鉄筋コンクリート造	
	3階延床面積	2184.72㎡

施設紹介



中庭



食堂



食堂



1階サロン



サービス付き高齢者向け住宅 食堂



小規模多機能型居宅介護 浴室



特養 個室



サービス付き高齢者向け住宅 個室



特養 個室



サービス付き高齢者向け住宅



ランドリー



浴室



特養 個室



トイレ



コミュニケーション広場

第37回

サマー セミナー

第三十七回
サマーセミナー会場

テーマ「未来の医療・福祉とは」

日程 平成25年7月12日 14時～17時

主催 四日市市文化会館 第1ホール

協賛 医療法人 社会福祉法人 青山厚生会



濱口道成先生



未来の医療・福祉とは

今年で37回目(昭和50年～)を迎えることになったサマーセミナー(医療法人と福祉法人との合同研修)を7月12日に開催しました。

セミナーの最後には、名古屋大学総長(医学博士)濱口道成先生の特別講座として、「名古屋大学の人材育成と中部の医療イノベーション」というテーマでご講演を頂きました。

その他に、恒例となる両法人スタッフから現場(病院・施設)での日々自らの課題と向き合っているテーマを報告して頂き、総勢およそ1,000名のスタッフが四日市文化会館に集いました。

このセミナーで得たことは、日々の業務に反映させ、看護・介護・リハビリ・アクティビティ・相談援助などを必要とするご利用者のために行っていきたいと思えます。



川村理事長